

行動規範および倫理規定

2021年2月発効



会長兼 CEO あいさつ

Nouryonに対する世界的な評価の基礎を形成するのは、Nouryon従業員一人ひとりの誠実さ、共有された価値観、そして倫理的な行動規範です。これらの要素を大切にしながら仕事に取り組むことは、会社の事業の成功と、従業員の専門性向上のための非常に強力な基盤となります。

取締役会は、「Nouryon行動規範および倫理規定」を承認しました。これは、Nouryonのコンプライアンスプログラムを支える、事業運営の基本原則を示すものです。付随するその他の方針や手順を含め、本規範は、あらゆる状況において皆さんの行動の指針となることでしょう。本規範は、Nouryon経営陣が全面的に支持するもので、世界中のすべてのNouryon従業員、およびNouryonと契約関係にある個人が忠実に実行すべきものです。究極的に、Nouryonにとって最も重要な資産とは、誠実さと評価であり、私たち一人ひとりがそれを守っていかなければなりません。だからこそ、Nouryon従業員一人ひとりが行動規範を理解し、行動規範に沿った行動を取ることが不可欠なのです。

本規範に定められた高い基準に応え、会社の評価、誠実さを守ってくださる皆さんに感謝の意を表します。

敬具



Charles Shaver

本規範は全従業員が守るべきものです

本規範は、重要な倫理原則について定め、Nouryon従業員およびNouryonと契約関係にある個人が、いかに業務を遂行すべきかを規定するものです。より詳細な日常の業務については、Nouryonの方針および手順に記載されています。取締役会は経営陣に対し、本規範および会社の方針に従い、会社の活動を確実に管理する責務を課しています。また、Nouryon従業員全員が、自身の業務および責任範囲に適用される法的小および倫理的な要件について理解する必要があります。

本規範では、Nouryon従業員が直面する可能性のあるすべての状況を網羅することはできませんが、肝心なのは、会社や従業員に良い影響を与えるような方法で業務を遂行することです。ある行動の倫理性について疑問があるときは、自分自身に次の質問をしてみましょう。



この行動は合法であるか。



本規範を遵守しているか。



この行動が公になったとき、公的機関の調査に耐えうるか。



この行動が、Nouryonの倫理的な会社としての評価を高めるものかどうか。

これらの質問にはっきりYESと答えられない場合は、行動を起こす前に、Nouryonの方針を見直すか、自分の上司や法務またはコンプライアンスチームのスタッフとその状況について話し合い、指示を仰いでください。

適用法令の遵守

法令の遵守は、Nouryonの「行動規範および倫理規定」の根幹をなすものです。Nouryonは様々な国の異なる司法権の下で事業を展開しているため、従業員は、出張先やNouryonが事業を運営するすべての国で適用法を遵守しなければなりません。すべての法律、規則、規程を詳細に把握することはできないとしても、コンプライアンスまたは法務チームに助言を求める必要があるケース

を判断できるだけの知識を持っておくことが重要です。特に、重大な影響を及ぼす以下の法令については十分注意してください。

反汚職に関連する法律：Nouryonは、米国海外腐敗行為防止法（FCPA）、英国贈収賄防止法をはじめとする、事業を展開する各国の反汚職関連法を遵守します。政府または政党の役人、政治家候補者、ビジネスパートナー、従業員など相手が誰であっても、賄賂、リベート、その他不適切な利益を他人に提供、贈与、要求、受領することは決して適切な行為ではありません。現金に加え、贈答品、接待、政治献金、慈善寄付も、賄賂、リベートなどの不適切な利益供与にあたるので注意してください。また、Nouryonは、コンプライアンスに対するNouryonのコミットメントを共有するパートナーのみと取引を行います。詳細については、Nouryonの「[反汚職に関する方針](#)」をご覧ください。

輸出入および貿易に関する法律：Nouryonは日々世界中で、製品や生活必需品、原材料の輸出入を行っており、これらの活動を管理するすべての法律、規則、規制を遵守しなければなりません。これらの法律には、従業員が拠点とする、または市民権を持つ、オランダや米国、その他各国における輸出入および貿易に関する規制、反ボイコット法が含まれます。この他の国でも、特定の個人、政府、企業に対する制裁が科されることがあり、その対象範囲は制裁ごとに大きく異なっています。Nouryonは、特定の管轄区域において事業を行うこと、当該区域に製品や設備を輸送することを禁止しています。同様に、制裁を受けた個人または企業との取引も禁止しています。従業員は、Nouryonが輸出入および貿易に関する適用法を遵守していることを確認し、税関その他の関連当局に対してはNouryonの事業について正確かつ虚偽のない情報を提供しなければなりません。製品や技術の輸出入、管理下の製品や技術の販売、あるいは国際的な支払いに関わる従業員は、取引が禁止されている、またはコンプライアンスチームの事前承認を必要とする最新の国リストについて、定期的にNouryonの[要注意国リスト](#)を確認する必要があります。

競争法、独占禁止法、公正取引法：Nouryonは、競争を保護および促進する目的で設計されたすべての法律を遵守します。Nouryonは、顧客、サプライヤー、競合企業と公平な取引を行うよう努めなければなりません。内部情報の改竄、隠蔽、悪用や、重要な情報の虚偽記載、その他不正行為によって、ビジネスパートナーから不当な利益を得てはなりません。公正取引法および独占禁止法は、情報の改竄、価格操作、不当に競合企業を貶めることを目的として、競合企業同士が公式、非公式にかかわらず協定を取り交わすことを原則

禁止することで、業界の競争を保護しています。 詳細については、Nouryonの「[競争法方針](#)」をご覧ください。

競合情報の収集：競合企業に関する情報の取得およびその使用については、収集方法が適切である場合は、正当な競争過程の一部として認められます。ただし、営業上の情報は一般に公開されている内容やベンチマーク企業から得たものでなければなりません。何者かが営業上の秘密情報をあなたに不適切に提供しようとする場合は、その申し出を丁重に断り、コンプライアンスまたは法務チームにその件について直ちに報告してください。

不正資金洗浄法：反資金洗浄法やテロ資金供与対策法およびその規制を遵守しなければなりません。受け取った違法な資金を隠蔽または「洗浄」したり、資金源の合法化を企てたりしてはいけません。資金洗浄に関わらないために、従業員は、必ず会社の支払い手順に従ってください。また、従業員は、不正な、または普段とは異なる支払方法、返金要求、その他疑わしい取引を警戒し、見つけた場合には直ちにコンプライアンスまたは法務チームに報告してください。

利益相反の回避

Nouryonは、従業員が個人的な事柄について自身で決定する権利を尊重します。ただし、利益相反が生じる、または生じる可能性がある行動、つまり、個人の利害とNouryonの利害が相反する（またはそのように受け取られる）状況につながる行動は避けなければなりません。利益相反が実際に生じている、または生じていると考えられる場合は、副社長執行役員兼法務顧問（Executive Vice President & General Counsel）、最高コンプライアンス責任者（Chief Compliance Officer）に、個人的関係に関連して利益相反の可能性がある場合は、HRビジネスパートナーに直ちに報告してください。 詳細については、Nouryonの「[利益相反方針](#)」をご覧ください。 禁止されている利益相反行為には、例えば次のようなものがあります。

個人的関係：従業員は、社内外での個人的な人間関係に注意し、利益相反に該当する状況または利益相反につながる可能性のある状況を報告し、そのような状況に関与しないようにする必要があります。例えば、ある従業員の親族が関わる雇用関連の意思決定に、その従業員が参加することはできません。

贈答品および接待：贈答品のやり取りや接待が、状況的に妥当かつ適切なものであり、経営判断に不適切な影響を及ぼさず、かつ受領者が適用法や規則を遵守しているという条件下において、適切な贈答品や接待は、長期にわたる事業の連携にとって有益なものである

といえます。贈答品のやり取りや接待を行う場合は、品よく、控え目に行いましょう。またこれは定期的に行うものではなく、厚意であると捉えるべきです。現金、ギフトカードのような現金に相当する贈答品の贈与は禁止されています。政府機関職員との贈答品のやり取りまたは接待を行う際は、事前にコンプライアンスまたは法務チームに相談し、Nouryonの方針および適用法を遵守しているかどうかを確認してください。贈答品や接待に関する詳細は、「[食事、贈答品および接待に関する方針](#)」および「[汚職防止に関する方針](#)」をご覧ください。

社外における雇用および金銭的な利害関係：競合他社や顧客、サプライヤー、ベンダーで副業を行うことは、ほとんどの場合、利益相反に該当します。また、従業員または近親者がNouryonの競合企業や取引企業、またはNouryonとの取引を希望している企業と金銭的な利害関係がある場合も、金銭的な利害関係が「[利益相反方針](#)」に記載されている例外に該当しない限り、利益相反に該当する可能性があります。

政治活動：Nouryonにおける職務と自身の政治活動は切り離してください。会社の資産（時間、施設、設備など）をこのような活動に使用することは不適切です。公的な職務を引き受ける場合は、事前に上司に知らせてください。Nouryonを代表して政治活動に参加する場合は、Nouryonの方針および手続きに基づき承認を得てください。

良き市民となる

全従業員にとって、健康と安全を守ることは一人ひとりの責任です。Nouryonは、安全な労働環境を提供し、従業員、顧客、そして事業を展開するコミュニティの環境、健康と安全性を守る責任があります。

環境への責務：Nouryonは環境に対するコミットメントを果たし、未来の世代のために環境資源を守ります。そのためには、危険物の使用、保管、廃棄に関する規制を含む、地方自治体や国が定める環境に関する法令や規則を遵守しなければなりません。危険物や廃棄物が不適切に処理、運搬、廃棄されている事例を見つけた場合は、すべて法務に報告してください。

職場の健康と安全：従業員には、すべての関連する法律、規則、規程、方針、およびNouryonの「命を守るためのルール」に準拠した、安全で清潔、かつ健全な職場環境で働く権利があります。すべてのNouryon従業員は、安全に関する基準と慣例に従い業務を遂

行しなければなりません。すべての企業活動は、必要な許認可、承認、管理の下で行われなければなりません。安全を確保できない状況や安全を脅かす行動が確認された場合は、直ちに作業を停止し上司に知らせてください。

製品の安全性：製品のラベルを正しく貼り、関連法や会社の方針に沿った製品の取扱い要件を伝えなければなりません。

人権と労働慣行：Nouryon、およびNouryonと取引関係にある第三者は、事業を行う管轄区の労働法を遵守しなければなりません。強制労働や無償労働、人身売買、児童労働を禁止し、またこれらを行う第三者との取引は行いません。世界人権宣言、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」および国際労働機関（ILO）による「労働における基本的原則及び権利に関する宣言」通り、すべての人の人権を認めます。

会社の資産および所有物に関する情報の管理責任

詐欺行為および会社資産の不正流用：社内のすべての承認プロセス、会計および財務報告の原則に従って、すべての取引を適切に記録してください。それらは必要に応じて調査の対象となります。不正であることを知りながら、Nouryonの企業活動に関する偽造文書を作成、使用、受領したり、Nouryonの収益を個人の銀行口座に振り込むことを要求または承認したりしてはなりません。また、第三者によるNouryonに対する詐欺行為の企てに関与またはそれを幫助してはなりません。また、会社の資産流用を防ぐため適切な措置を講じる必要があります。詐欺行為が疑われる場合は、必ず地域または事業の管理者、コンプライアンス、または法務チームに報告してください。

会社の資金の責任ある利用：私たちは、共に会社の財務リソースを保護する責任を負っています。これには、個々の従業員への贈答品、食事、または慶弔等（出産、冠婚葬祭、休暇、退職など）に会社の資金を使用しないことも含まれます。ただし、全社的な取り組みである場合や、副社長執行役員兼法務顧問（Executive Vice President & General Counsel）が事前承認している場合を除きます。個人への贈答品やイベントを開催するために個人の資金を利用または集めることや、長年勤めた退職者のために会社が贈答品や食事会のための資金を提供することは禁止されません。

容認される技術使用：Nouryonの技術リソースを使用する際は、一人ひとりの的確な判断が求められます。NouryonのEメールやイントラネットを使用し、攻撃的または不適切なコ

コンテンツを送信したり、これらの情報にアクセスしたりしてはいけません。従業員は、第三者による不適切な情報の開示やその使用から、Nouryonの知的財産およびその他会社の秘密情報を保護しなければなりません。

秘密情報：私たちは会社の情報や、委託された情報の守秘義務を遵守しなければなりません。秘密情報とは、開示された場合に競合企業に利用されたり、会社や顧客に危害を与えたりする恐れのある非公開のすべての情報を意味します。マーケティング計画、営業データ、財務データ、従業員や顧客の個人情報、戦略内容、知的財産、法律上の特権によって保護された文書等が秘密情報にあたります。秘密情報の収集、保管、移転を行う際は、すべての関連法および会社の方針に従わなければなりません。Nouryonの秘密情報を個人の利益やNouryonとの競合を目的として使用することは禁止されています。

知的財産の保護：知的財産はNouryonにとって最も価値のある資産の1つであり、その保護は全従業員の重要な責務です。私たち一人ひとりに、商標、特許、著作権、企業秘密、独自のノウハウやメソッド、生産工程を保護する責任があります。社内外を問わず、Nouryon独自の技術や企業秘密を損なう恐れのある情報を無断で開示することは、会社に重大な危機をもたらします。同様に、第三者の有効な知的財産権を尊重することも大切です。第三者の知的財産の不正利用は、NouryonおよびNouryon従業員に対し民事上の損害を与え、刑事処分の対象となります。

個人情報：Nouryonの業務に携わる中で、従業員、顧客またはビジネスパートナーの個人情報の作成、確認、使用、受領、処理を行ったり、このような情報にアクセスしたりする機会があるかもしれません。個人情報を収集、使用、共有する際は、プライバシーの保護に関する法律およびNouryonの社内ガイダンスに従ってください。

データの機密保護：Nouryonのデータを安全に保ち、従業員、顧客、ビジネスパートナーとの信頼関係を築くことが、Nouryonの事業をさらに強化することにつながります。Nouryonのデータの機密保護に関する方針を遵守してください。パスワード、ユーザーID、アクセスカード、暗号キーまたは認証キーには特に注意を払ってください。企業秘密、契約内容、製造法、個人情報、価格設定に関する情報を含むすべての秘密情報、非公開情報を保護しなければなりません。

書類の保管：Nouryonの文書管理に関する方針および法定通知を遵守してください。これ

らの方針は、ハードコピー、電子ファイル、Eメール、テキストメッセージ、動画、バックアップテープを含む、Nouryonが作成した記録文書の保管および破棄に適用されます。

正確な記録の保管：正確かつ完全な、最新の情報を記録し保管することはあなたの義務です。会社の記録文書や会計帳簿には、記録する取引の本質が正確に反映されていなければなりません。虚偽の記載または誤解を招く恐れのある情報を記録することは禁止されています。

社名を公にした発言および慎重なコミュニケーション：特別に許可を得ない限り、社名を公にして話したり、Nouryonに関する機密情報や秘密情報について公の場で開示したりすることは控えてください。許可を得た従業員のみが、Nouryonを名乗り公の場で話すことができます。Nouryonを代表して発言する場合は、虚偽のない、正確かつ丁寧なコミュニケーションを心掛けてください。

コミュニケーションの手段にかかわらず、ビジネス上のコミュニケーションには十分配慮し、高い基準を満たす必要があります。個人の意見を、会社の意見として相手に伝えたり、提示したりしてはいけません。ソーシャルメディアを使用する際は、会社のガイドラインに従い、分別のある常識的な言動を心掛けてください。

同僚の尊重

差別やハラスメントの禁止：職場における多様性は、Nouryonの重要な資産です。私たちは、雇用関係においてあらゆる側面で平等に機会を提供し、年齢や人種、肌の色、国籍、宗教、性別、性同一性、性的志向、その他保護されるべきステータスに基づく差別を一切容認しません。人種や民族に基づく侮辱的な発言や相手を不快にさせる性的なアプローチを含む、差別やハラスメントを容認しません。

互いの尊重：私たちは、顧客、サプライヤー、同僚、一般の人々とどのように関わるべきかを規定する職業的および倫理的に高い基準を設けています。人に対して礼儀、尊厳、尊敬を持って接します。これには、Nouryonと他社の財産を大切にすること、常に公正かつ誠実な行動を心掛けること、より良い結果を求めて協力して働くこと、事業を展開する国々における法律や慣習を理解するための取り組みを行うことが含まれます。Nouryonでは、一切の威嚇、対立、脅迫を容認しません。

懲戒処分およびカウンセリング：Nouryonは、非公式に行われるカウンセリングや従業員研修、公式に行われるカウンセリングや、解雇を含む罰則を科す懲戒処分を適切に実行することで、職場における業績や業務に関する基準を維持しています。

報告、調査、潜在的な違反行為

本規範に対する違反の及ぼす影響：法律や本行動規範に違反する行為は、深刻な影響をもたらします。適用法または本規範に抵触、違反した従業員、Nouryonと契約関係にある人物は、懲戒処分の対象となります。これには、解雇、雇用関連手当の喪失、場合によっては刑事訴訟、民事訴訟といった処罰が含まれます。

調査への協力：調査中に協力や情報提供を求められることがあります。全面的に協力および支援することが必要です。応じない場合は、本規範およびNouryonの方針に違反する行為と見なされます。

非報復および秘密保持：法令または本規範への違反行為、または違反の可能性を善意で報告した従業員や、会社内または政府の執行機関による調査に協力した従業員に対する一切の報復を禁止します。報復を受けた従業員は、直ちに以下に記載された担当部門に報告してください。「SpeakUp!」上での悪意ある通報（例：恐喝、脅迫、正当な根拠のない申し立て等）は、本規範に対する違反と見なされ、解雇を含む懲戒処分の対象となります。

権利放棄：本規範の権利放棄または例外措置は、副社長執行役員兼法務顧問（Executive Vice President & General Counsel）が事前に、または例外的に認めた場合にのみ許諾されます。

問い合わせ、問題提起、違反の通報：Nouryonは、本規定を常に遵守するよう努めています。不適切、不正または違法な行為について懸念がある場合には、以下の適切な社内リソースに報告（SpeakUp!）してください。

- 上司
- コンプライアンスチームのスタッフまたは nouryoncompliance@nouryon.com
- 法務チームのスタッフ
- 人事部門の責任者

懸念事項の通報には、秘密厳守の内部通報制度である「SpeakUp!」を利用することもでき

ます。「SpeakUp!」ホットラインは、30言語、24時間・年中無休で受付可能です。

オンラインで報告する場合、または各国のフリーダイヤル番号を調べる場合は、www.nouryon.ethicspoint.comにアクセスしてください。

報告された違反に関する調査、解決：本規範または適用法に違反する可能性がある報告内容については、必要に応じて直ちに評価、調査を開始します。詳細については、Nouryonの「[SpeakUp!および非報復に関する方針](#)」をご覧ください。

Your partner
in essential chemistry
for a sustainable future

Nouryon